

こどもはみらい

Children are the future

Let's go
選挙に行こう
to vote!



マツモト マナブ

Vol.3

こどもたちの未来のために今できること。
こどもたちがつくる未来につなぐこと。
まちのみらいは、こどものみらい。

松本学 マツモトマナブ Profile

昭和 54 年、旧本荘市石脇生まれの 46 歳。ただひたすら好きなことを突き詰めて生きてきた。音楽に出会い、鳥海山に出会い、自分の好きなことを買ってきた。結婚し、子どもが生まれ、自分という幹に枝葉ができ、まちのこと、人のこと、子どもの未来のことを考えたとき、これから自分がすべきことが見えてきた。妻と娘と妻の両親と 5 人で西目に暮らす。

1979 年 旧本荘市石脇生まれ
新山小、本荘北中、由利工業高校卒業
高校時代はアルバイトとダンスにあけくれる

未来想像期

1997 年 音楽を学ぶため上京
2000 年 音楽活動を継続しつつ帰郷
BU-RAI-HA、プライスモーキー等の音楽ユニットのプロデュース
HIPHOP アーティスト松本アンダーグラウンドとしてライブ&CD リリース

音楽 & アート期

2010 年 鳥海山頂山小屋管理人になる
結婚し、西目へ → 2013 年 娘が生まれる

山頂自由人期

2011 年 鳥海山頂美術館オープン
→ 館長として今年 14 回目の開催
鳥海高原矢島スキー場パトロールとして勤務

2014 年 鳥海山木育推進センター開設
2015 年 羽後本荘駅前に、木工の小松金物店開店
2017 年 株式会社鳥海ドライブ設立

事業奮闘期

2021 年 由利本荘市議会議員になる
2022 年 若松町体育部入部
2024 年 会報「西目 Labo」発行開始
2025 年 西目小学校 PTA 会長就任

地元恩返し期

こどもは未来そのもの

今、私たち大人が子どもたちに伝えるべきは、「現在の不満と未来への不安」ではありません。嘘でも方便でもなく、ただひたすら、今、目の前に在る世界の素晴らしさと、無限の可能性に満ちた未来への希望です。本当に、ただそれだけなんです。その為に、我々大人は、自分たちの目の前の世界を決して諦めず、喜びや楽しみをいつも忘れず、哀しみも怒りも味わいながら、知恵を出し合い、より善い日々を創り上げていかなければならない。今日より明日、明日より明後日。少しずつ大人に近付いていく子どもたちが、自分たちの未来は自分たちが創り上げるものなんだ、と心から信じて一歩踏み出すその日まで。



社会と時代の変化にマッチした施策をスピーディーに実施 「前例主義」と、「ことなかれ主義」からの脱却を目指して

人口減少、下がる税収、縮小社会、公費削減、公共サービスの低下、現在への不満と未来への不安。

我々大人はいつの間にか、想像して、空想して、その辺にある物で工夫して、無いものはつくればいいし、ある物だって壊したっていい、という誰もが子どもの頃に無意識の内に経験した「砂場の奇跡」の事を、つつい忘れてしまうものです。自分自身の過去を振り返っても、思い通りの未来が思い通りにやってきた事など殆どないのに。

もはや日本全体がいつの間にか陥ってしまった感のある「逃れようのない悪循環」を、「いつの間にやら好循環」に乗せ替えることが、今、政治家が考えるべき最優先事項であり、あらゆる施策に必須で取り込むべき仕掛けではないでしょうか。私の目指す世界、取り組むべき施策の発想の源流には、いつもこの「好循環」への転換、「好循環」へのきっかけ作り、という考え方があります。

1 こどもたちの未来

- ▶ 地域の魅力と誇りをこどもたちに伝えていくための施策を
- ▶ コンセプトは「遊育」、社会や地域のことを遊びながら学ぶ

2 まちの未来は自分たちでつくる

- ▶ 市民のための議会改革
わかりやすく、見えやすく、参加できる議会
- ▶ 市政に関する情報をひとりひとりが受け取りやすく、発しやすく

3 人材を活かすまちに

- ▶ 市民みんながプレイヤー
人材育成の機会とマッチングを
- ▶ こどもの学びとともに、おとなの学びの機会を「遊育」で

4 恵まれた自然と環境の魅力を発信

- ▶ 暮らす人が、まちの魅力を実感し、発信できるまちに
- ▶ 鳥海山、そして川、海という、自然の恵みを体感できる環境づくり

マツモトマナブ 新・山頂八策

マツモトマナブが考える
由利本荘市への思いです

5 地域経済とまちづくり

- ▶ チャレンジできる土壌づくり
～起業・創業支援の充実
- ▶ 商工業・農林水産業あらゆる分野でのチャレンジを応援

6 暮らしの安心を 実感できるまちに

- ▶ 子育てから終の暮らしまで、安心して暮らせるまちに
- ▶ 災害や病気のリスクへの備えが見えるまちに

7 ヴィジョンある 公共投資

- ▶ ハードからソフト重視へ
～人材やシステムへの投資
- ▶ みらいを見据えた一貫性のある公共投資を

8 地域の特性を強みに

- ▶ バリエティに富んだ由利本荘市
～中山間部、農村部、沿岸部の特性を活かした広域連携を
- ▶ 生活圏にマッチングした施策を

このまちで働き、遊び、暮らしをつくる。
ここで暮らすことを選ぶまちに。

発行 **マツモトマナブ☆サポーターズ**

〒018-0604 由利本荘市西目町沼田字新道下 512-8

☎ 090-4848-2290

 <https://matsumotomanabu.com>



☆入会希望は HP フォームか
お電話で

